

単元名 分数を使った大きさの表し方を調べよう

授業者： 平野 有子  
12月14日(水) 3校時


小単元 分数のしくみとたし算、ひき算

使用アプリ



### 本時の「評価規準」【思考力・判断力・表現力】

分数の減法について、単位分数の何こ分に着目しながら、計算する方法を説明している。

学習展開	アナログとデジタルの活用
<p>1 前時のたし算の仕方を確認する。 <math>\frac{2}{10} + \frac{3}{10} = \frac{5}{10}</math></p> <p>2 問題を提示する。 ジュースが<math>\frac{4}{5}</math>Lあります。<math>\frac{2}{5}</math>L飲むと、のこりは何Lになりますか。</p> <p>3 本時の課題を確認する。 <math>\frac{4}{5} - \frac{2}{5}</math>の計算の仕方を説明しよう。</p>	<p>1・何をもとにしているかの確認 前時のJamboardの確認</p> <p>2・わかっていること、聞かれていることを確認 ・式をノートに書く。</p> <p>3・課題をノートに書く。</p>
<p>4 Jamboardに<math>\frac{4}{5} - \frac{2}{5}</math>の計算の仕方と答えをまとめる。 ○<math>4 - 2 = 2</math>だから<math>\frac{2}{5}</math>    ○動かしたら2に残るから<math>\frac{2}{5}</math> ○たし算みたく考える <b>【思考】</b></p>  <p>5 ペア(近くの人)で考えを伝え合う。<b>【表現】</b> ・答えだけでなく、考えたことを話す。</p> <p>6 全体交流をする。<b>【表現】</b></p>	<p>4・1Lます図を活用するためにJamboardを使う。</p> <p><b>【評価B基準】</b>Jamboardに自分の考えと答えが書けている。</p> <p><b>【手立て】</b>ヒントコーナーを使う。 友達の考えを聞いて書く。</p> <p>6・考えたことを発表する場でSkyを活用する。</p>
<p>7 学習のまとめをする。 □をもとにして、_____の計算でできる。</p> <p>8 練習問題をする。 ※<math>1 - \frac{3}{5}</math>の計算のしかたを説明する。 <math>1 = \frac{5}{5}</math> だから<math>\frac{5}{5} - \frac{3}{5}</math> ・△2①～④はできる範囲で取り組む。</p> <p>9 本時の振り返りをする。</p>	<p>7・ノートにあなうめしながらまとめを書く。</p> <p>8・Jamboard上で確認。 △2はノート</p> <p>9・わかったこと、できるようになったことなどをノートに書く。</p>

### 「振り返り」の工夫

- ・「～すると計算できる」「～と考えるとやりやすい」など、自分なりの言葉を使って学習したことを整理する。
- ・学び方の振り返りを番号で行う。(①自分で ②友達に ③みんなの話 ④説明)

授業者より(実践してみて)

